



応援します、生涯学習 — 広がる知識と仲間の輪 令和5年4月1日発行

あい風通信

56号

(学びのスタンプ通算 63号)



市民カレッジが15年目を迎えます～令和5年度もよろしく～

いしかり市民カレッジ運営委員会 委員長 山田 治己

「いつでも・どこでも・だれでも」を理念とし生涯学習の学びの場である、いしかり市民カレッジが15年目を迎えます。市民ボランティアと教育委員会が協働で運営する生涯学習講座。この3年間は、新型コロナウイルス対応で多難な時期を過ごしました。開設講座の中止や受講生の人数制限等、カレッジ生にも申し訳なく思っています。その中で、受講生が2万人を超えていることは道内でも他に類を見ないと高い評価を受けています。

新年度は主催講座が12(講座回数32回)、まちの先生企画講座が5(同14回)、特別講座1回、このうちバス利用講座は8回を予定しています。このほか新たにホームページ講座も開設しました。この1年間、コロナ禍が終息し、つつがなく開催出来ることを祈念してご挨拶いたします。

春です。新年度の講座が始まります。 4～6月の講座を紹介します

主催講座

講座1 「家庭菜園で美味しい野菜を作るコツ」 ☆スキルアップコース

講師 大道技術士事務所代表(元拓殖大学北海道短期大学教授) 大道 雅之

第1回 「家庭菜園のポイント～輪作と施肥について」

日時 4月21日(金) 10:30~12:00

第2回 「家庭菜園のポイント～定植・播種と栽培管理について」

日時 5月19日(金) 10:30~12:00

第3回 「家庭菜園のポイント～収穫と今後の管理について」

日時 6月16日(金) 10:30~12:00

場所 石狩市花川北コミュニティセンター



◇家庭菜園を趣味とする市民は多く、新鮮な美味しい野菜を自分で作る喜びや、食へのこだわりなど大きな楽しみになっています。しかし、野菜の品目は多岐にわたり中にはうまく栽培できずに収穫の喜びではなく、失敗してしまうことが多いことも事実です。この講座では畑作業の時期に合わせた野菜の栽培のポイントを学びます。

講座2 「石狩川治水の歴史」 ☆いしかり学コース

第1回 「岡崎文吉とその事績について」

講師 北海道産業考古学会会長 山田 大隆

日時 4月27日(木) 10:30~12:00

第2回 「石狩川治水について～石狩川治水の歴史・現状・これから～」

講師 北海道開発局札幌開発建設部 札幌河川事務所職員

日時 5月11日(木) 10:30~12:00

場所 石狩市花川北コミュニティセンター

第3回 「事績の残る茨戸川周辺を廻る(見学学習)」

講師 石狩川治水遺産研究会事務局長 安田 秀司

日時 5月25日(木) 9:00~12:30 集合場所 石狩市民図書館



明治42年頃の岡崎文吉



◇明治期北海道開拓の課題は石狩川の洪水対策でした。画期的護岸工法である単床ブロックの考案や根本的洪水対策として生振捷水路への道筋をつけ石狩川治水の元を築いた岡崎文吉博士の自然主義思想とその事績を知るとともに、現在の治水対策の現状を学びます。3回目は現在も残されている事績や治水の現場を訪ね、治水の重要性を改めて学びます。

講座3 「世界遺産となったキウス周堤墓群を訪ねる」 ☆教養・文化コース

講師 千歳市埋蔵文化財センター 和田 由希絵

第1回 「キウス周堤墓群はなぜ世界遺産となったのか」

日時 6月1日(木) 10:30~12:00

場所 石狩市花川北コミュニティセンター

第2回 「世界遺産となったキウス周堤墓群を訪ねる(見学学習)」

日時 6月7日(水) 8:30~17:00

見学場所 千歳市キウス周堤墓群他 集合場所 石狩市民図書館



◇2021年「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されました。そのうちの 하나가「キウス周堤遺跡群」です。墓は円形の巨大な竖穴を掘り、土を周囲に積み上げ環状に十字を築いたもので、縄文後期の集団墓地です。近くからは色々な遺構も発見されています。キウス周堤墓群の遺産登録の価値や遺跡を実際に見学し、縄文文化の魅力を探ります。

講座4 「石狩市を取り巻く地震・津波環境と防災」 ☆いしかり学コース

講師 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境地質研究所 主査 廣瀬 巨

第1回 「石狩市とその周辺に発生した地震・津波の歴史」

日時 6月22日(木) 10:30~12:00 (予定)

第2回 「地震・津波災害に備える」

日時 7月6日(木) 10:30~12:00 (予定)

第3回 「地震災害関連施設等訪問(見学学習)」

日時 7月20日(木) 8:00~18:00 (予定)

※正式な開講日程および見学訪問場所等は4月以降に改めてお知らせします。

◇最近、十勝沖地震の予想に基づく太平洋沿岸都市の被害想定など報じられていますが、日本海側に位置する我が石狩市を取り巻く周辺の地震・津波に関する情報は必ずしも定かではありません。安心安全な生活に密着した知識として石狩周辺の地震・津波について学びます。



講座5 「新北海道遊里史考」 ☆教養・文化コース

講師 民衆史研究家 石川 圭子

第1回 「遊里とは？国内外の娼婦の歴史を紐解く」

日時 6月24日(土) 10:30~12:00

第2回 「薄野遊郭から北海道開拓使の裏面を見る」

日時 7月1日(土) 10:30~12:00

第3回 「箱館から道東へ、ある妓楼一族の足跡を辿る」

日時 7月8日(土) 10:30~12:00

場所 石狩市花川北コミュニティセンター



(明治吉原遊郭)

◇人類最古の職業ともいわれる「売春」の歴史を通して社会における娼婦の歴史の変遷や、遊里がもたらした地域経済との関係性などについて、北海道の遊郭史でタブーとされ霧の中に隠されたような北海道の遊郭の歴史と共に考察します。

まちの先生企画講座

講座1 「筆ペンで味のある文字を描こう」

講師 安井 由美子 教材費 2,500円(初回のみ)

第1回 「筆ペンに慣れよう」 日時 6月13日(火) 10:30~12:00

第2回 「筆ペンで漢字にチャレンジ」 日時 6月20日(火) 10:30~12:00

第3回 「筆ペンでお地蔵様を描こう」 日時 6月27日(火) 10:30~12:00

場所 石狩市民図書館 視聴覚室

◇講座では、自分なりの味わいのある文字を描きます。簡単なコツを掴めばどなたにも温もりのある文字が描けるようになります。筆ペン1本あればどこでも気軽に楽しみ新たな発見ができる「己書(おのれしょ)」と一緒に体験しましょう！



受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた感想・ご意見の一部を要約して紹介しています

◇まちの先生企画講座6「歴史探訪 北海道開拓に尽力した人物の生誕地を巡る」

「大変わかりやすいポイントを押さえたお話で予想通り魅力ある内容でした。明治開拓期に活躍した主な人達の人物像、足跡、時代の流れを限られた時間の中で薩摩をキーワードに解説していただき、この時代に又興味が持てました。」「随分沢山の人物紹介に驚きました。北海道開拓が薩摩によって形作られたようで、それまでの開拓像と違ったイメージを持ちました。貴重な資料をたくさん提供して頂き有り難うございました」「大変興味深いお話で、楽しく聞き学ぶことができました。歴史一口メモも良かった！特に島義勇については十分知識もなく(札幌市の・・)という感覚でしたが、この度のお話で理解が深まりました」「楽しい有意義なる3回講座に感謝しています。北海道開拓に大きくかかわった人物を生き生きと分かり易く解説して頂き、益々興味関心が高まりました。歴史一口メモも有効でした。武石先生、お元気で益々ご活躍下さいますように！」

第25回修了証授与式を行いました ~ 受証者5名・最高は2400スタンプ

藤村信雄さん~郷土の歴史を学び興味と愛着が深まりました~

3月14日(火)12時30分から石狩市役所1階ロビーで今年度2回目の授与式を行いました。山田治己運営委員長の挨拶で始まり、加藤龍幸学長(市長)が出席した4人の受証者に修了証を手渡しました。加藤学長は、困難な中で意欲的に参加し受証されたことへの敬意と今後も健康で学び続けられるよう激励しました。受証者を代表して藤村信雄さんが謝辞を述べて終了しました。

受証者氏名(敬称略)

- ◇渡部恵美子 ゴールド(90)・スーパーゴールド(150)・ダイヤモンド(200)
- ◇高橋美恵子 スーパーゴールド(150)
- ◇藤村 信雄 マスター(900)
- ◇長尾 徳雄 マスター(900)
- ◇阿部 靖 ドクタ400(2400)

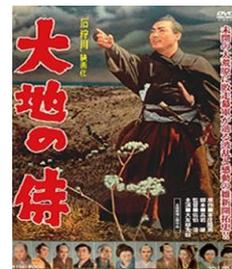


バスの見学学習など受講者「定員」規制を解除します

「見学学習」については、これまで石狩市福祉バスのコロナ感染防止対策ガイドラインに基づき定員数を18名に抑えてきましたが、4月からは定員規制を解除します。コロナ感染状況に大きな変化が無い限りマスクの着用等感染防止に努めながら、大型35名、中型30名とします。また、座学講座についても定員を設けずに受付することとしましたので多くの皆様の受講をお待ちしています。

「大地の侍」のDVDが石狩市に寄贈~市民図書館が収蔵、視聴出来ます

石狩は伊達邦直一行が最初に聚富地区に移住した歴史ある町です。昨年、当カレッジで伊達邦直を取り上げた講座で上映した「大地の侍」が北海道開拓の歴史にかかわる貴重な映像として、上映会を実施した道内各市町村にHAL財団より寄贈されました。石狩市ではDVD2枚を市民図書館が収蔵し貸し出し(個人視聴に限る)出来るようになっていきますので、是非一度ご覧ください。



更新のお願い!

◆年度更新手続はお済ですか！
未更新の方は4月中旬に継続の手続きをお願いします。
年度会費 1,000円と学びの手帳を事務局へご持参ください。
講座会場でも受付けています。

楽しい学びに参加しませんか!

- ◆学ぶ仲間を増やしましょう！
皆さんの周りに学びの場を求めている方はいませんか。是非市民カレッジを紹介して講座にお誘いください。
新し仲間を待っています。
- ◆ボランティアスタッフ(運営委員)になって講座づくりなどに挑戦してみませんか。
- ◆サポーター(会場設営や受付など補助的活動に参加)も募集しています。お気軽に申し出ください。

ひろば

ISHIKARI
CITIZEN'S
COLLEGE

チョコっと
いしかり学
《23》

こいしかりわん
古石狩湾

石狩ファイル 0152-01(2016/8/31)
発行 石狩市教育委員会

■石狩を覆っていた海

今からおよそ1万年前～5000年前、石狩市の南部から札幌市の北部にかけての低地は、海に覆われていました。その海は「古石狩湾」と呼ばれ、江別市や当別町、南幌町にまで入り込んでいました。

古石狩湾は浅い入江でした。湾の入口の両岸（現在の石狩市美登位、札幌市手稲前田）からは、堆積した砂によって細長い砂地「砂州」が伸びて、6000年前頃には湾の入口を砂州がふさぐような地形になっていました。現在のサロマ湖（北海道北東部）に似ていたと考えられています。石狩市や札幌市の地下から掘り出される貝化石の種類から、当時の湾内は今よりも暖かく、現在の秋田県沿岸と同じくらいの海水温だったことがわかっています。また、6000年前のセミクジラやナガスクジラの化石も発見されており、クジラも生息していたことがわかります。

■古石狩湾はなぜできた？

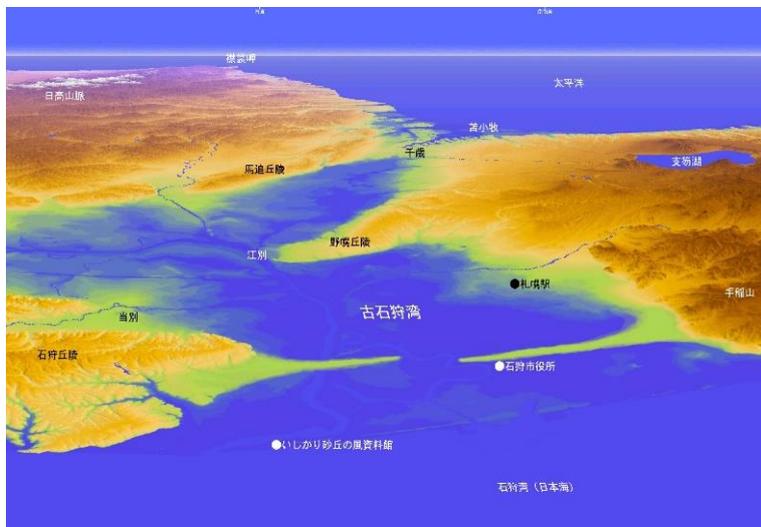
今から約1万年前、地球全体は寒冷な気候から、現在に近い温暖な気候へと変化しました。すると大陸を広く覆っていた巨大な氷河が融けて、その分、海水面が上昇したのです。もっとも暖かい時期には、現在よりも3mほど海水面が高くなりました。そのために低い土地は海に沈んでしまっていたのです。

■古石狩湾はなぜ消えた？

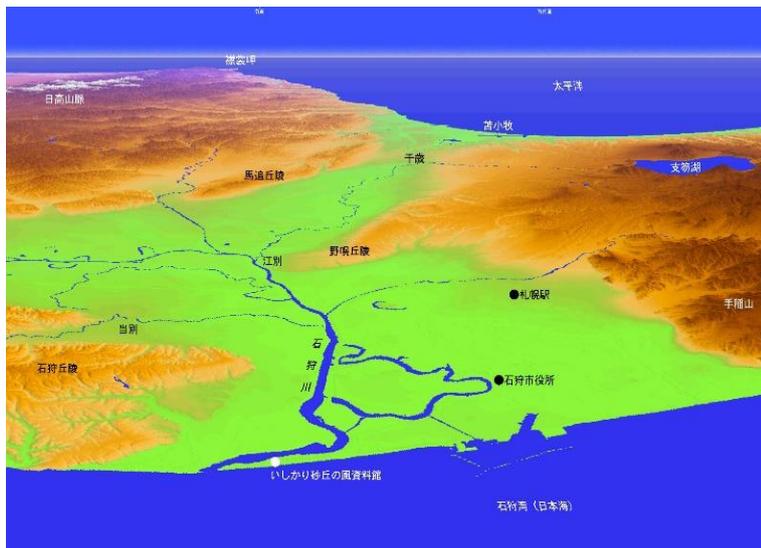
もっとも暖かかった時期を過ぎると、海水面は下がっていくとともに、石狩川が運んでくる大量の砂や泥によって古石狩湾は埋め立てられていき、徐々に湿原のような陸地になりました。古石狩湾の入口にあった砂州は陸に取り残されて、紅葉山砂丘として地形に残されています。（志賀 健司）

【参考文献】

- (1) 赤松守雄・北川芳男(1983) 北海道石狩低地帯北部域における完新統自然貝殻層。北海道開拓記念館研究年報, 11: 35-53. (2) 貝塚爽平・成瀬洋・太田陽子・小池一之(1995) 新版日本の自然4/日本の平野と海岸. (3) 小崎尚・野上道男・小野有五・平川一臣(2003) 日本の地形2/北海道. (4) 松下勝秀(1979) 石狩海岸平野における埋没地形と上部更新～完新統について. 第四紀研究 18: 69-78. (5) 嵯峨山積・田中洋行・西田浩太(2008) 北海道石狩低地帯北部に存在した約6千年前の潟湖の証拠. 北海道立地質研究所報告, 79: 1-7. (6) 嵯峨山積・外崎徳二・近藤務・岡村聡・佐藤公則(2010) 北海道石狩平野の上部更新統～完新統の層序と古環境. 地質学雑誌 116: 13-26



約6000年前の石狩～札幌（石狩湾上空からの鳥観図）



現在（数値地図50mメッシュ(国土地理院) 数値ピユア(品川地蔵)を使用)

編集後記

待望の春がやってきました。コロナも落ち着きをみせカレッジの講座定員もコロナ前に戻りました。この先、平穏に推移することを願っています。カレッジ生の皆さんとの架け橋「あい風通信」。スタッフ一同、出来る限り写真を多く見やすい誌面にと色々工夫を凝らしています。読みやすくなったでしょうか？新年度を迎え心新たに頑張りますので引き続き応援をよろしくお願いいたします。(E.N)

■発行 いしかり市民カレッジ運営委員会
編集担当：鈴木、石井、太齋、徳田、西、森

■お問合せ 社会教育課（石狩市民図書館内）
石狩市花川北7条1丁目26 TEL&FAX：0133-74-2249
ホームページ [いしかり市民カレッジ](#) [検索](#)